

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称：

製品名称：瞬間 ひび埋め職人 A 剤

製品番号 (SDS NO)：M20-114-2

供給者の会社名称、住所及び電話番号

供給者の会社名称：大成ファインケミカル株式会社

住所：東京都葛飾区西新小岩3-5-1

担当部署：機能商品事業部 技術グループ

電話番号：03-3691-3370

FAX：03-3691-3371

2. 危険有害性の要約

化学品のGHS分類、GHSラベル要素

GHS分類

健康に対する有害性

急性毒性(吸入)：区分 4

皮膚腐食性/刺激性：区分 2

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性：区分 2B

呼吸器感作性：区分 1

皮膚感作性：区分 1

特定標的臓器毒性(単回ばく露)：区分 1(呼吸器)

特定標的臓器毒性(反復ばく露)：区分 1(呼吸器)

(注) 記載なきGHS分類区分：区分に該当しない/分類できない

GHSラベル要素



注意喚起語：危険

危険有害性情報

吸入すると有害

皮膚刺激

眼刺激

吸入するとアレルギー、ぜん息または、呼吸困難を起こすおそれ

アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ

臓器の障害

長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害

注意書き

安全対策

使用前に取扱説明書を入手すること。

全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

換気が不十分な場合、呼吸用保護具を着用すること。

屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。

取扱い後は汚染箇所をよく洗うこと。

保護手袋を着用すること。

汚染された作業衣は作業場から出さないこと。

保護眼鏡/保護面を着用すること。

指定された個人用保護具を使用すること。

この製品を使用するとき、飲食又は喫煙をしないこと。

応急措置

特別な処置が必要である。

気分が悪いときは、医師の診察/手当てを受けること。

ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察/手当てを受けること。

気分が悪いときは医師に連絡すること。

ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師に連絡すること。

呼吸に関する症状が出た場合：医師に連絡すること。

吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

皮膚に付着した場合：多量の水/適切な薬剤で洗うこと。

皮膚刺激又は発しん(疹)が生じた場合：医師の診察/手当てを受けること。

汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

眼の刺激が続く場合：医師の診察/手当てを受けること。

貯蔵

施錠して保管すること。

廃棄

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別：

混合物

成分名	含有量 (%)	CAS No.	化審法番号
ウレタンプレポリマー	非開示	非開示	7-820
ポリメチレンポリフェニルポリイソシアネート	18	9016-87-9	7-872
メチレンビス(4,1-フェニレン)=ジイソシアネート	20	101-68-8	4-118

危険有害成分

GHS分類区分に該当する危険有害成分

ポリメチレンポリフェニルポリイソシアネート、メチレンビス(4,1-フェニレン)=ジイソシアネート

健康有害性シンボル該当成分

ポリメチレンポリフェニルポリイソシアネート、メチレンビス(4,1-フェニレン)=ジイソシアネート

4. 応急措置

応急措置の記述

一般的な措置

気分が悪いときは、医師の診察/手当てを受けること。

吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

呼吸に関する症状が出た場合：医師に連絡すること。

皮膚(又は髪)に付着した場合

皮膚に付着した場合：多量の水/適切な薬剤で洗うこと。

皮膚刺激又は発しん(疹)が生じた場合：医師の診察/手当てを受けること。

眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

眼の刺激が続く場合：医師の診察/手当てを受けること。

飲み込んだ場合

コップ1-2杯の牛乳又は水を与えて胃内で薄める。吐き出させてはならない。

医師に対する特別な注意事項

特別な処置が必要である。

5. 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤

火災の場合は泡、粉末、炭酸ガスを使用すること。

消火を行う者への勧告

消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

消火作業従事者は全面型陽圧の自給式呼吸保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

環境に対する注意事項

漏れ出した物質の下水、排水溝、低地への流出を防止する。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

不活性の物質(乾燥砂、土など)に吸収させて、容器に回収する。

多量に流出した場合、盛土で囲ってのち処理する。

中和剤を散布して中和し、または土砂等に吸収させ、除去した後漏れた場所を十分に水洗いする。

【中和剤の例】水/炭酸ナトリウム/液体洗剤(重量比)=90~95/5~10/0.2~0.5

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

(取扱者のばく露防止)

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

(注意事項)

皮膚に触れないようにする。

眼に入らないようにする。

安全取扱注意事項

使用前に取扱説明書を入手すること。

全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。

保護手袋を着用すること。

保護眼鏡/保護面を着用すること。

指定された個人用保護具を使用すること。

衛生対策

取扱い後は汚染箇所をよく洗うこと。

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

汚染された作業衣は作業場から出さないこと。

汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

保管

安全な保管条件

施錠して保管すること。

8. ばく露防止及び保護措置

管理指標

管理濃度データなし

許容濃度

(メチレンビス(4,1-フェニレン)=ジイソシアネート)

日本産衛学会(1993) 0.05mg/m³

(メチレンビス(4,1-フェニレン)=ジイソシアネート)

ACGIH(1988) TWA: 0.005ppm (呼吸感作)

ばく露防止

設備対策

- 密閉された装置を使用する。
- 排気/換気設備を設ける。
- 手洗い/洗顔設備を設ける。

保護具

呼吸用保護具

- 呼吸用保護具を着用すること。
- 空気呼吸器(SCBA)を着用する。

皮膚及び身体の保護具

- 顔面保護具を着用する。
- 保護衣を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

基本的な物理的及び化学的性質に関する情報

物理状態：液体

色：暗褐色

臭い：土臭い、かび臭い

沸点又は初留点：>300℃

可燃性(ガス、液体及び固体): 232

引火点：228℃

密度及び/又は相対密度：約1.2g/cm³

10. 安定性及び反応性

反応性

非常に活性が強く、水、アルコール、アミンなどの活性水素化合物と反応し、発熱する。

混触危険物質

水、アルコール、アミン

11. 有害性情報

毒性学的影響に関する情報

急性毒性

急性毒性(経口)

[日本公表根拠データ]

(ポリメチレンポリフェニルポリイソシアネート)

male rat LD50 > 10000mg/kg (REACH登録情報, Accessed Oct. 2020)

急性毒性(経皮)

[日本公表根拠データ]

(ポリメチレンポリフェニルポリイソシアネート)

rabbit LD50 >9400mg/kg (AICIS IMAP, 2013)

急性毒性(吸入)

[日本公表根拠データ]

(ポリメチレンポリフェニルポリイソシアネート)

mist (aerosol): rat LC50=0.49 mg/L/4hr (AICIS IMAP,2013)

(メチレンビス(4,1-フェニレン)=ジイソシアネート)

mist: male rat LC50=0.369mg/L/4hr (ACGIH 7th, 2001)

労働基準法: 疾病化学物質

メチレンビス(4,1-フェニレン)=ジイソシアネート

局所効果

皮膚腐食性/刺激性

[日本公表根拠データ]
(メチレンビス(4,1-フェニレン)=ジイソシアネート)

ヒト 皮膚刺激性 (EU-RAR, 2005)

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

[日本公表根拠データ]
(ポリメチレンポリフェニルポリイソシアネート)

刺激性 (DFG MAK, 2008) et al.

(メチレンビス(4,1-フェニレン)=ジイソシアネート)

ラビット 軽度の刺激性 (EU-RAR, 2005)

呼吸器感作性又は皮膚感作性

呼吸器感作性

[日本公表根拠データ]
(ポリメチレンポリフェニルポリイソシアネート)

cat. 1; human/外因性アレルギー性肺炎 (DFG MAK, 1992)

(メチレンビス(4,1-フェニレン)=ジイソシアネート)

cat. 1; 産業衛生学会許容濃度の勧告, 2015

皮膚感作性

[日本公表根拠データ]
(ポリメチレンポリフェニルポリイソシアネート)

cat. 1; Sah (気道皮膚感作性物質) (DFG MAK)

(メチレンビス(4,1-フェニレン)=ジイソシアネート)

cat. 1; EU-RAR, 2005

生殖細胞変異原性データなし

発がん性

[日本公表根拠データ]
(ポリメチレンポリフェニルポリイソシアネート)

cat.2; DFGMAK 3B (DFGMAK, 2015)

[IARC]

(ポリメチレンポリフェニルポリイソシアネート)

Group 3 : ヒトに対する発がん性については分類できない

(メチレンビス(4,1-フェニレン)=ジイソシアネート)

Group 3 : ヒトに対する発がん性については分類できない

[EU]

(メチレンビス(4,1-フェニレン)=ジイソシアネート)

Category 2; ヒトに対する発がん性が疑われる物質

催奇形性データなし

生殖毒性データなし

特定標的臓器毒性

特定標的臓器毒性(単回ばく露)

[区分1]

[日本公表根拠データ]
(ポリメチレンポリフェニルポリイソシアネート)

呼吸器 (AICIS IMAP, 2013; DFGMAK, 2008)

(メチレンビス(4,1-フェニレン)=ジイソシアネート)

呼吸器 (CICAD 27, 2000)

特定標的臓器毒性(反復ばく露)

[区分1]

[日本公表根拠データ]
(ポリメチレンポリフェニルポリイソシアネート)

呼吸器 (AICIS IMAP, 2013; DFGMAK, 2008)

(メチレンビス(4,1-フェニレン)=ジイソシアネート)

呼吸器 (CICAD 27, 2000)

誤えん有害性データなし

12. 環境影響情報

生態毒性

生態毒性データなし

水溶解度

(メチレンビス(4,1-フェニレン)=ジイソシアネート)

反応する (ICSC, 1999)

残留性・分解性

残留性・分解性データなし

生体蓄積性

生体蓄積性データなし

土壤中の移動性

土壤中の移動性データなし

他の有害影響

オゾン層への有害性データなし

13. 廃棄上の注意

化学品、汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報
廃棄物の処理方法

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

14. 輸送上の注意

環境有害性

MARPOL条約附属書III - 個品有害物質による汚染防止

海洋汚染物質 (該当/非該当): 非該当

バルク輸送におけるMARPOL条約附属書II 改訂有害液体物質及びIBCコード

有害液体物質(Y類)

メチレンビス(4,1-フェニレン)=ジイソシアネート; ポリメチレンポリフェニルポリイソシアネート

15. 適用法令

当該製品に特有の安全、健康及び環境に関する規則/法令

毒物及び劇物取締法に該当しない。

労働安全衛生法

有機溶剤等に該当しない製品

名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物

名称表示危険/有害物

メチレンビス(4,1-フェニレン)=ジイソシアネート

名称通知危険/有害物

メチレンビス(4,1-フェニレン)=ジイソシアネート

化学物質管理促進(PRTR)法(令和5年3月31日まで有効)

第1種指定化学物質

メチレンビス(4,1-フェニレン)=ジイソシアネート(20%)

化学物質管理促進(PRTR)法(令和5年4月1日施行)

第1種指定化学物質

メチレンビス(4,1-フェニレン)=ジイソシアネート(20%)[メチレンビス(4,1-フェニレン)=ジイソシアネート];

アルファ-(イソシアナトベンジル)-オメガ-(イソシアナトフェニル)ポリ[(イソシアナトフェニレン)メチレン](18%)[ポリメチレンポリフェニルポリイソシアネート]

消防法

危険物

第4類 引火性液体第4石油類 危険等級 III(指定数量 6,000L)

化審法

優先評価化学物質

メチレンビス(4,1-フェニレン)=ジイソシアネート; ポリメチレンポリフェニルポリイソシアネート

大気汚染防止法

有害大気汚染物質

メチレンビス(4,1-フェニレン)=ジイソシアネート

環境有害性

MARPOL条約附属書V - 廃物排出による汚染防止

特定標的臓器毒性, 反復ばく露: 区分1 該当物質

ポリメチレンポリフェニルポリイソシアネート; メチレンビス(4,1-フェニレン)=ジイソシアネート

16. その他の情報

GHS分類区分

急性毒性 区分 4:H332 吸入すると有害

皮膚腐食性/刺激性 区分 2:H315 皮膚刺激

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 区分 2B:H320 眼への刺激

呼吸器感作性 区分 1:H334 吸入するとアレルギー、喘息又は呼吸困難を起こすおそれ

皮膚感作性 区分 1:H317 アレルギー性皮膚反応を引き起こすおそれ

特定標的臓器毒性(単回ばく露) 区分 1:H370 臓器の障害

特定標的臓器毒性(反復ばく露) 区分 1:H372 長期又は反復ばく露により臓器の障害

参考文献

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, UN

Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 21th edit., 2019 UN

2020 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK (US DOT)

2021 TLVs and BEIs. (ACGIH)

JIS Z 7252 : 2019

JIS Z 7253 : 2019

2021 許容濃度等の勧告 (日本産業衛生学会)

Supplier's data/information

責任の限定について

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 :

製品名称 : 瞬間 ひび埋め職人 B剤(グリーン、グレー)

製品番号 (SDS NO) : M20-115-3

供給者の会社名称、住所及び電話番号

供給者の会社名称 : 大成ファインケミカル株式会社

住所 : 東京都葛飾区西新小岩3-5-1

担当部署 : 機能商品事業部 技術グループ

電話番号 : 03-3691-3370

FAX : 03-3691-3371

2. 危険有害性の要約

化学品のGHS分類、GHSラベル要素

GHS分類

健康に対する有害性

発がん性: 区分 2

特定標的臓器毒性(反復ばく露): 区分 2(呼吸器、免疫系、腎臓)

環境有害性

水生環境有害性 短期(急性): 区分 2

(注) 記載なきGHS分類区分: 区分に該当しない/分類できない

GHSラベル要素



注意喚起語: 警告

危険有害性情報

発がんのおそれの疑い

長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ

水生生物に毒性

注意書き

安全対策

使用前に取扱説明書を入手すること。

全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

環境への放出を避けること。

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

指定された個人用保護具を使用すること。

応急措置

気分が悪いときは、医師の診察/手当てを受けること。

ばく露又はばく露の懸念がある場合: 医師の診察/手当てを受けること。

貯蔵

施錠して保管すること。

廃棄

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 :

混合物

成分名	含有量 (%)	CAS No.	化審法番号
ポリオール	非開示	非開示	-
アジピン酸ビス(2-エチルヘキシル)	5 - 10	103-23-1	2-861;2-879
酸化チタン(IV)	<5	13463-67-7	1-558
フタル酸ジイソノニル	<5	28553-12-0	3-1307
非晶質シリカ	<5	7631-86-9、 112945-52-5	1-548
炭酸カルシウム	<1	471-34-1	1-122
銅フタロシアニングリーン*	<1	1328-53-6	5-3315

※ グリーンのみ該当

危険有害成分

GHS分類区分に該当する危険有害成分

酸化チタン(IV)、フタル酸ジイソノニル

健康有害性シンボル該当成分

酸化チタン(IV)

4. 応急措置

応急措置の記述

一般的な措置

気分が悪いときは、医師の診察/手当てを受けること。

皮膚(又は髪)に付着した場合

多量の水と石鹼で優しく洗う。

5. 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤

火災の場合は泡、粉末、炭酸ガスを使用すること。

6. 漏出時の措置

環境に対する注意事項

漏れ出した物質の下水、排水溝、低地への流出を防止する。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

不活性の物質(乾燥砂、土など)に吸収させて、容器に回収する。

二次災害の防止策

粉塵の発生を防止する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

(取扱者のばく露防止)

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

安全取扱注意事項

使用前に取扱説明書を入手すること。

全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

保護手袋/保護眼鏡/顔面保護具を着用すること。

指定された個人用保護具を使用すること。

保管

安全な保管条件

瞬間 ひび埋め職人 B 剤(グリーン、グレー)

施錠して保管すること。

8. ばく露防止及び保護措置

管理指標

管理濃度データなし

許容濃度

(酸化チタン(IV))

日本産衛学会(第2種粉塵)(吸入性粉塵) 1mg/m³; (総粉塵) 4mg/m³

(酸化チタン(IV))

ACGIH(1996) TWA: (10mg/m³) (下気道刺激)

ばく露防止

保護具

手の保護具

保護手袋を着用する。

眼の保護具

保護眼鏡/顔面保護具を着用する。

皮膚及び身体の保護具

保護衣を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

基本的な物理的及び化学的性質に関する情報

物理状態：液体

色：グリーンまたはグレー

臭い：微臭

密度及び/又は相対密度：約1.0g/cm³

その他のデータ

ほとんど水に不溶。

ほとんどの有機溶剤に易溶。

10. 安定性及び反応性

化学的安定性

通常の保管条件/取扱い条件において安定である。

混触危険物質

酸、塩基、酸化性物質

11. 有害性情報

毒性学的影響に関する情報

急性毒性

急性毒性(経口)

[日本公表根拠データ]

(酸化チタン(IV))

rat LD50 >5000mg/kg (SIDS, 2015)

(フタル酸ジイソノニル)

rat LD50 >9800mg/kg (EU-RAR, 2003)

(銅フタロシアニングリーン)(グリーンのみ該当)

rat LD50 >2000mg/kg (厚労省既存化学物質毒性DB, (Access on Sep. 2016)、SIDS (2010))

急性毒性(経皮)

[日本公表根拠データ]

(酸化チタン(IV))

hamster LD50 >10000mg/kg (HSDB, Access on May 2016)

瞬間 ひび埋め職人 B 剤(グリーン、グレー)

(フタル酸ジイソノニル)

rabbit LD50>3160mg/kg (EU-RAR, 2003)

急性毒性(吸入)

[日本公表根拠データ]

(酸化チタン(IV))

dust: rat LC50 >5.09mg/L (SIDS, 2015)

呼吸器感作性又は皮膚感作性データなし

生殖細胞変異原性データなし

発がん性

[日本公表根拠データ]

(酸化チタン(IV))

cat.2; IARC Gr. 2B (IARC 93, 2010 et al.)

[IARC]

(アジピン酸ビス(2-エチルヘキシル))

Group 3 : ヒトに対する発がん性については分類できない

(酸化チタン(IV))

Group 2B : ヒトに対して発がん性があるかもしれない

[ACGIH]

(酸化チタン(IV))

A4(1996) : ヒト発がん性因子として分類できない

[日本産衛学会]

(酸化チタン(IV))

第2群B: ヒトに対しておそらく発がん性があると判断できる物質

生殖毒性

[日本公表根拠データ]

(フタル酸ジイソノニル)

cat. 2; rat : EU-RAR, 2003

催奇形性データなし

特定標的臓器毒性

特定標的臓器毒性(反復ばく露)

[区分1]

[日本公表根拠データ]

(酸化チタン(IV))

呼吸器 (SIDS, 2015)

誤えん有害性データなし

12. 環境影響情報

生態毒性

水生環境有害性

水生生物に毒性

水生環境有害性 短期(急性)

[日本公表根拠データ]

(銅フタロシアニングリーン)(グリーンのみ該当)

甲殻類 (オオミジンコ) EC50=153.6mg/L/48hr, 魚類 (ニジマス) LC50=355.6mg/L/96hr (SIDS, 2010)

(酸化チタン(IV))

甲殻類 (オオミジンコ) EL50 > 100mg/L/48hr (SIDS, 2015)

(フタル酸ジイソノニル)

魚類 (ファットヘッドミノー) LC50 >=0.14mg/L/96hr, 甲殻類 (オオミジンコ) EC50 >=0.086mg/L/48hr (EU-RAR, 2003)

水生環境有害性 長期(慢性)

[日本公表根拠データ]

(銅フタロシアニングリーン)(グリーンのみ該当)

瞬間 ひび埋め職人 B 剤(グリーン、グレー)

甲殻類 (オオミジンコ) NOEC \geq 1mg/L/21days (SIDS, 2010)

水溶解度

(アジピン酸ビス(2-エチルヘキシル))

0.00000032 g/100 ml (SIDS, 2002)

(酸化チタン(IV))

溶けない (ICSC, 2002)

(フタル酸ジイソノニル)

< 0.01 g/100 ml (20°C) (ICSC, 2004)

(炭酸カルシウム)

非常に溶けにくい (14 mg/l, 25°C) (ICSC, 2012)

残留性・分解性

(アジピン酸ビス(2-エチルヘキシル))

BODによる分解度: 71% (既存点検)

(フタル酸ジイソノニル)

BODによる分解度: 74% (既存点検, 2002)

生体蓄積性

(アジピン酸ビス(2-エチルヘキシル))

log Pow=8.1 (ICSC, 2009); BCF=27 (GERI/NITE有害性評価書(暫定版), 2006)

(フタル酸ジイソノニル)

log Pow=8.8 (ICSC, 2004)

土壌中の移動性

土壌中の移動性データなし

他の有害影響

オゾン層への有害性データなし

13. 廃棄上の注意

化学品、汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報
廃棄物の処理方法

環境への放出を避けること。

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

承認された廃棄物集積場で処理する。

下水、地中、水中への廃棄を行ってはならない。

14. 輸送上の注意

国連番号、国連分類

指針番号: 171

環境有害性

MARPOL条約附属書III - 個品有害物質による汚染防止

海洋汚染物質 (該当/非該当): 非該当

バルク輸送におけるMARPOL条約附属書II 改訂有害液体物質及びIBCコード

有害液体物質(Y類)

アジピン酸ビス(2-エチルヘキシル); フタル酸ジイソノニル

有害液体物質(Z類)

酸化チタン(IV)

有害でない物質(OS類)

炭酸カルシウム; 非晶質シリカ

15. 適用法令

当該製品に特有の安全、健康及び環境に関する規則/法令

毒物及び劇物取締法に該当しない。

労働安全衛生法

有機溶剤等に該当しない製品

名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物

名称表示危険/有害物

酸化チタン(IV)

名称通知危険/有害物

酸化チタン(IV); 銅フタロシアニングリーン(グリーンのみ該当)

化学物質管理促進(PRTR)法(令和5年3月31日まで有効)に該当しない。

化学物質管理促進(PRTR)法(令和5年4月1日施行)

第1種指定化学物質

アジピン酸ジ-2-エチルヘキシル(9.5%)[アジピン酸ビス(2-エチルヘキシル)]

消防法

危険物

第4類 引火性液体第4石油類 危険等級 III(指定数量 6,000L)

化審法に該当しない。

大気汚染防止法

有害大気汚染物質

銅フタロシアニングリーン(グリーンのみ該当)

環境有害性

水質汚濁防止法

指定物質

銅フタロシアニングリーン(グリーンのみ該当)

法令番号 53

16. その他の情報

GHS分類区分

発がん性 区分 2:H351 発がんのおそれの疑い

特定標的臓器毒性(反復ばく露) 区分 2:H373 長期又は反復ばく露により臓器の障害のおそれ

水生毒性-急性 区分 2:H401 水生生物に毒性

参考文献

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, UN

Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 21th edit., 2019 UN

2020 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK (US DOT)

2021 TLVs and BEIs. (ACGIH)

JIS Z 7252 : 2019

JIS Z 7253 : 2019

2021 許容濃度等の勧告 (日本産業衛生学会)

Supplier's data/information

責任の限定について

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の実施を前提としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。